



【講師略歴】

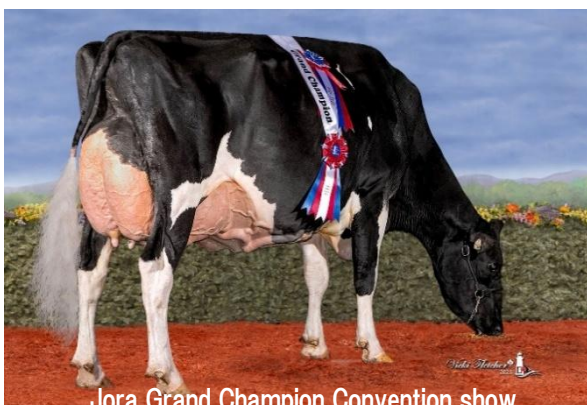
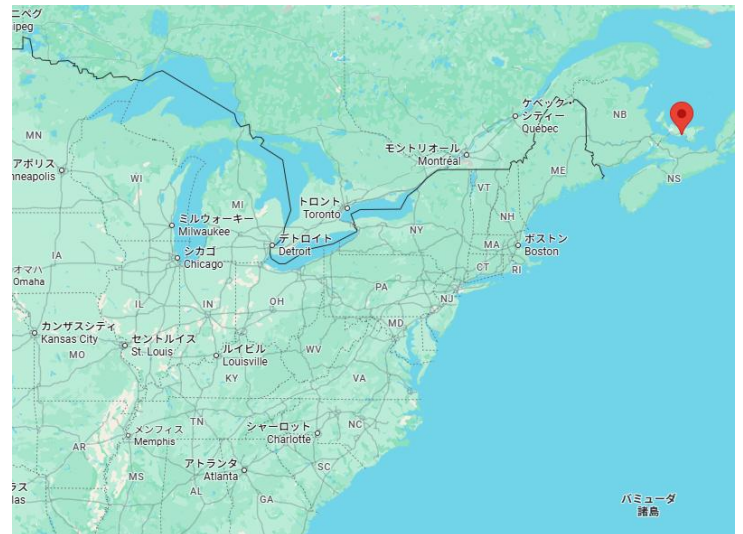
ブルース・ウッド氏

イーストリバー・ファームおよびウッドミア・スタンダードブレッズ経営
スタンダードブレッド・カナダ理事
リードマン・コンテストの審査員

ブルース・ウッド氏は、カナダ・プリンスエドワード島にあるイーストリバー・ファームで、30年以上にわたり、50頭以上のエクセレント（EX）格付牛を生産してきました。高品質な乳牛の販売や未經産牛・ショーカウの育成に力を注ぎ、多くの優れたショーカウを輩出しています。なかでも「ピアースタイン・シセリコ・タイムアウト」は、オールカナディアンにノミネートされました。

イーストリバー・ファームは、シャーロットタウンで開催される「アトランティック・クラシック・サマーショー」において、長年多数のグランドチャンピオンを獲得してきました。2025年には「サンドパイパー・サイドキック・デイスコ」がグランドチャンピオンに輝き、将来有望な若牛として評価されました。同牛は現在アメリカのバトラビュー牧場が所有しています。イーストリバー・ファームは、今日の搾乳施設に適応できる若い乳牛を提供する牧場として広く知られています。

ブルース氏はホルスタイン・カナダの公式審査員として30年以上の経験を持ち、アルゼンチン、ブラジル、ポルトガル、アメリカ合衆国、カナダ各地で審査を務めてきました。2024年にはトロントで開催されたロイヤル・ウィンター・フェア全国ホルスタインショーでアソシエート審査員を務めています。また、若い世代と



の交流活動が評価され、ショーマンシップ競技の審査を依頼されることも多く、ロイヤルにおける「大統領杯ショーマンシップ競技」の審査も担当しました。さらに、ホルスタイン・カナダの州レベル・全国レベルの委員会に参画し、プリンスエドワード島の乳製品加工協同組合の会長を歴任するなど酪農業界の発展に幅広く貢献しています。近年はスタンダードブレッド・カナダの理事も務めています。

ブルース氏と妻ブロンウィンさんは、カナダ東部で最大規模のスタンダードブレッド種の繁殖牧場のひとつ「ウッドミ

ア・スタンダードブレッズ」を運営しています。牧場では、繁殖牝馬や仔馬、1歳馬、種牡馬を含めて約50頭を飼養しています。2024年秋には牧場を拡張し、スペックルパーク種の肉牛飼育も始め、現在は約70頭の雌牛も飼育しています。

なお、ブルース氏には成人した3人の息子がおり、2人は会計士として働き、もう1人は医学の道を歩み始めたところです。

【イーストリバー・ファームの紹介】

イーストリバー・ファームは、プリンスエドワードアイランド州シャーロットタウン中心部から約1キロメートルの場所に位置し、総面積500エーカー（約202ヘクタール）の農地を所有しています。混合飼料作物を栽培しており、収穫した牧草はロールベールに加工、さらに40エーカー（約16ヘクタール）でサイレージ用のデントコーンを栽培しています。飼育牛は5月から10月まで放牧され、平均乳量は10,500kg、乳脂肪率は4.4%です。

スペックルパーク種の肉牛部門では、「ミルクリーク・スペックルパーク」として展開し、70頭の雌牛を飼育し、カウ・カーフ方式で子牛を生産しています。

また「ウッドミア・スタンダードブレッズ」では、毎年春に3頭の種牡馬から液状精液を販売するとともに、約20頭の繁殖牝馬の出産に立ち会っています。仔馬は18か月齢になると若馬として販売されます。加えて、時間があるときにはホルスタイン牛セールで血統解説も行っています。

